

宝物

御神輿 二基（大人神輿・子供神輿）

大人神輿

明治十年（一八七七） 芹沢 腰掛神社の神輿として製作

この神輿は、工匠中の名門八十九世 手中明王太郎景元によって 建造、屋根は四方の軒が交互に唐破風と千鳥破風造りであるのは、神輿の固有の特徴となっている。

明治四十四年（一九一一） 芹沢 腰掛神社より神輿を譲渡されました。

昭和四年（一九二九） 初めて南湖上町神輿で浜降祭に出興

昭和五十三年（一九七八） 神輿の改修を行いました。

平成二十二年九月（二〇一〇） 腰掛神社で神輿「百年記念里帰り渡御」を行いました。

令和元年六月（二〇一九） 神輿の修復を行いました。

修復を記念し、神輿殿を改修し完成致しました。